



民間部会・荻田部会長

大阪労働者連合会・春闘学習交流会を開催

大阪労働者連合会部の春闘学習交流会は、2月11日（水・祝）午後14時から国労大阪会館1階ホールにおいて開催しました。春闘学習交流会は、寺田事務局の司会進行で始まり、冒頭に民間部会役員を代表して荻田部会長が主催者あいさつ。荻田部会長は、「26春闘の本番を迎えました。人間らしい豊かな暮らしと誇りとやりがいを持つて働き続けることが出来る職場環境をつくるために労働組合の主導で交渉する構えが必要です。同時に最低賃金の大幅な引き上げをめざす運動も重要です。何故なら、1995年の労働者の年収は中央値で550万円あった。こと時の消費税は3%でしたが、2023年の労働者の年収は中央値で410万円に下がっている。そして、消費税は

建交労大阪府本部

機関紙



発行元 府本部
電話 06-4800-7115

10%に引き上げられた。これでは生活が苦しくなるのは、当たり前です。この原因は非正規労働者が増えたことから年収の中央値が大きく落ち込んだと考えられます。だからこそ賃金の底上げが必要であり、全国一律最低賃金1,700円を早期

長が主催者あいさつ。荻田部会長は、「26春闘の本番を迎えました。人間らしい豊かな暮らしと誇りとやりがいを持つて働き続けることが出来る職場環境をつくるために労働組合の主導で交渉する構えが必要です。同時に最低賃金の大幅な引き上げをめざす運動も重要です。何故なら、1995年の労働者の年収は中央値で550万円あった。こと時の消費税は3%でしたが、2023年の労働者の年収は中央値で410万円に下がっている。そして、消費税は



大阪労働者連合の各組織の仲間たち

に実現し、2,000円をめざす運動が大切である。」と述べたうえで「政治闘争も労働組合にとつて重要なたたかいです。2月8日投票で行われた衆議院解散総選挙は、自民が圧勝する結果になりました。我々、労働組合がめざす人間らしいく

らしを実現するために支援する政党ではありません。財界・大企業・アメリカ言いなりの自民党に国民の暮らしを託すことが出来ない。こういう時だからこそ労働組合の底力を発揮することが求められている。経済闘争と政治闘争を結合させて26春闘を旺盛にたたかおう！」と呼びかけました。その後、「労基法の改正と労働者の権利の解体」をテーマに、きずな法律事務所、西川大史弁護士をお招きして約1時間学習しました。学習会で感じたことは、労働基準法に定められた法律よりも労使で合意すれば法律以下でも合法となるような議論もされていることを知り、非常に危機感を持ちました。全体の参加者は29名、建交労大阪からは前村執行委員長、荻田書記長、大阪合同支部組合員1名が参加しました。

建交労中央行動へ結集する大阪の仲間

建交労中央行動は、3月5日（木）終日行動で取り组まれました。早朝は、午前ビジョンセンター赤坂で『安心して生活できる賃金を実現しよう！各職場・地域で対話活動を広げよう！』をスローガンに決起集会を行いました。そして、主催者を代表して足立中央執行委員長があいさつ。足立中央執行委員長は、「拡大し続ける大企業の内部留保を社会にまわし、中

小・零細企業で働く労働者の大幅賃上げを実現させよう！」と呼びかけました。その後、建交労大阪府本部・本多副委員長が決意表明。

本多副委員長は、「人間らしい暮らしと誇りとやりがいを持つて働き続けられる職場環境をつくるために、労働組合の主導で交渉をすすめる構えです。そのうえで、組織拡大・強化を実現するために、春闘での組織拡大は



足立中央執行委員長



大阪府本部・本多副委員長



ビジョンセンター赤坂決起集会

25名の目標を設定しました。内訳は、企業内関連5名、未組織労働者の組織化10名、非正規労働者10名（日々雇用を含む）、組織強化は、2月8日（日）次世代活動家育成学習会を開催し、関西勤労協・箕作（みつくり）講師をお招き

して『なぜ労働組合をつくるのか』をテーマに学習しました。また、5月16日（土）には一般組合員向けの学習会を予定しています。」と報告し、「労働組合の任務と役割を発揮する26春闘を全力でたたかう。」決意表明をしました。

決起集会後は、日比谷公園で全労連が取り組む決起集会に参加。そして、国交省・経産省・厚労省への要請行動や議員要請行動、デモ行進への参加者に分かれて取り組みました。建交労大阪からは6名が参加しました。



3.8 建交労大阪トラック・ダンプパレード実施

建交労大阪府本部と大阪トラック部会の共催で行ったトラック・ダンプパレードは、「多重下請け構造の禁止！労基法改悪阻止！」「大幅賃上げの実現で輸送・建設・国民生活の安全を確保しよう！」

「カジノ建設中止！消費税減税！インボイス制度の廃止！」をスローガンに掲げて、3月8日（日）夢洲コンテナヤードにおいて決起集会を行いました。大阪府民・市民へアピール宣伝を

実施するため、大阪市内へトラック・ダンプ31台と宣伝カー3台でパレードを行いました。早朝は、夢洲コンテナヤードに建交労大阪の仲間の皆さん113名が結集。また、来賓あいさつとして、大阪労連・永井副議長、大阪建設共闘・矢野事務局長、大阪交運共闘・庭和



夢洲コンテナヤード決起集会

田事務局長が駆けつけてくれました。決起集会は、トラック・ダンプパレード実行委員の荻田事務局長の司会進行で始まり、冒頭に主催者を代表して前村実行委員長があいさつ。

前村実行委員長は、「私たち建交労大阪府本部は、春闘アンケート・生計費原則に基づく統一要



夢洲コンテナヤードから大阪市内へ 向けてパレードへ出発する 建交労大阪のトラック・ダンプ！

求基準として日額2,000円、月額4万4,000円以上、パート・短時間労働者の時間給250円以上の引上げ要求額を決定し、要求提出職場33職場で2月12日を全国一斉提出日として要求書を提出した。」

と述べるとともに、「大企業言いなりに政治を進める政治課題抜きに



は解決できない現実がある。
ひとり勝ちしている大企業
の内部留保は過去最高

の560兆円になる一方、労働者の実質賃金は
下がり続け、物価高騰が
労働者の生活を一層苦し

めている状況になってい
る。中小企業であっても経
営者は従業員・家族を守る
責務がある。すべての職場
で要求書を提出し、経営者
を説得する交渉力がなければ
自らの生活は守れない。
あきらめず、粘り強く最後
まで交渉しよう！」と呼び
かけました。決起集会後は、
大阪市内へ向けてパレード
を行うとともに、野田阪神
駅前では、関西支部の仲間
のみなさん17名、難波駅前
では、大阪合同支部・大阪
建設共闘・大建労の仲間の
みなさん17名が参加し、春
闘アピール宣伝を実施と労
働組合への加入を呼びかけ
るティッシュ入りビラ50
0個を配布しました。物価
高騰に実質賃金が30年間
も上がっていない状況の中、
26春闘で大幅賃上げの
獲得をめざすため、労働組
合の底力を見せつける重要
な局面を迎えています。

入ってよかった 加入者の声

加入者の声
私は、交通事故で入院しましたが、病院でも車
庫も修理も大変でした。組合に加入してからは、
加入者の声
加入者の声
加入者の声

くらしを守る全労連共済
交通災害共済
おすすめポイント
1か月500円(初年度)の掛金で
死亡 1,000万円
入院 15,000円
障害 1,000~40万円
実直院 1,000~40万円
5,000円

交通災害共済の共済金の範囲と支払のない場合
加入者の声
加入者の声
加入者の声

こんな場合も
対象になるよ!
共済金を活用するとき
加入者の声
加入者の声
加入者の声

全労連共済
大阪府労働組合
大阪府労働組合
大阪府労働組合

加入者は、労働災害発生から180日以内で支払される
加入者の声
加入者の声
加入者の声